

調査研究資料第33号

保存

# 能開訓練受講者の職歴と意識

昭和55年度

職業訓練大学校  
職業訓練研究センター

## 目 次

I	はじめに	1
II	調査の対象と方法	2
III	調査結果	5
1.	訓練生の特質	5
(1)	属性	5
イ.	年齢	5
ロ.	学歴	6
(2)	前職	7
イ.	転職経験	7
ロ.	前職勤続年数	7
ハ.	就業上の形態	7
ニ.	職務内容	8
ホ.	年収	10
ヘ.	企業規模	10
ト.	退職理由	11
2.	職業訓練校入校にいたる経緯	15
(1)	入校前の求職活動	15
イ.	求職活動の有無	15
ロ.	求職活動の方法	16
ハ.	求人応募の有無	16
ニ.	経験の活用	17
(2)	入校前就職の可否	18
(3)	公共職業訓練校に関する情報	19
イ.	情報の周知	19
ロ.	情報の入手経路	22

3.	受講動機	23
4.	受講中の訓練に関する意識	29
	(1) 訓練科の選定	29
	(2) 訓練内容の難易度の意識	32
	(3) 職業資格の取得意識	33
	イ. 職業資格の取得意志	33
	ロ. 職業資格に対する期待	36
	ハ. 入校前の取得職業資格	38
	ニ. 職業資格の取得と訓練内容の 難易度の意識	39
5.	訓練修了時点での 職業選択意識と評価意識	43
	(1) 就業希望	43
	イ. 早期就業希望の有無とその理由	43
	ロ. 希望就業形態	45
	ハ. 仕事選定の基準	47
	(2) 就職状況	49
	イ. 就職決定状況	49
	ロ. 就職未定者とその理由	52
	(3) 受講の評価意識	58
Ⅳ	まとめ	61